

天空と冥界の檻

R-18



こんな朝早く呼び出して
なんか用？

すまんすまん
終局特異点の攻略を今朝
始める予定だったけど――

ZZZ
ZZZ

新しい亜種特異点を検出した
比較的安定な特異点だが
やはり聖杯の回収は必要だった

それと
今回の編成は
キミたちだけだ

今はまだ朝三時よ
ちゃんと休まないと
あの金ピカのように
過労死しちゃうわ

私たちだけ？
マスターは？
比較的安定って
どういうこと？

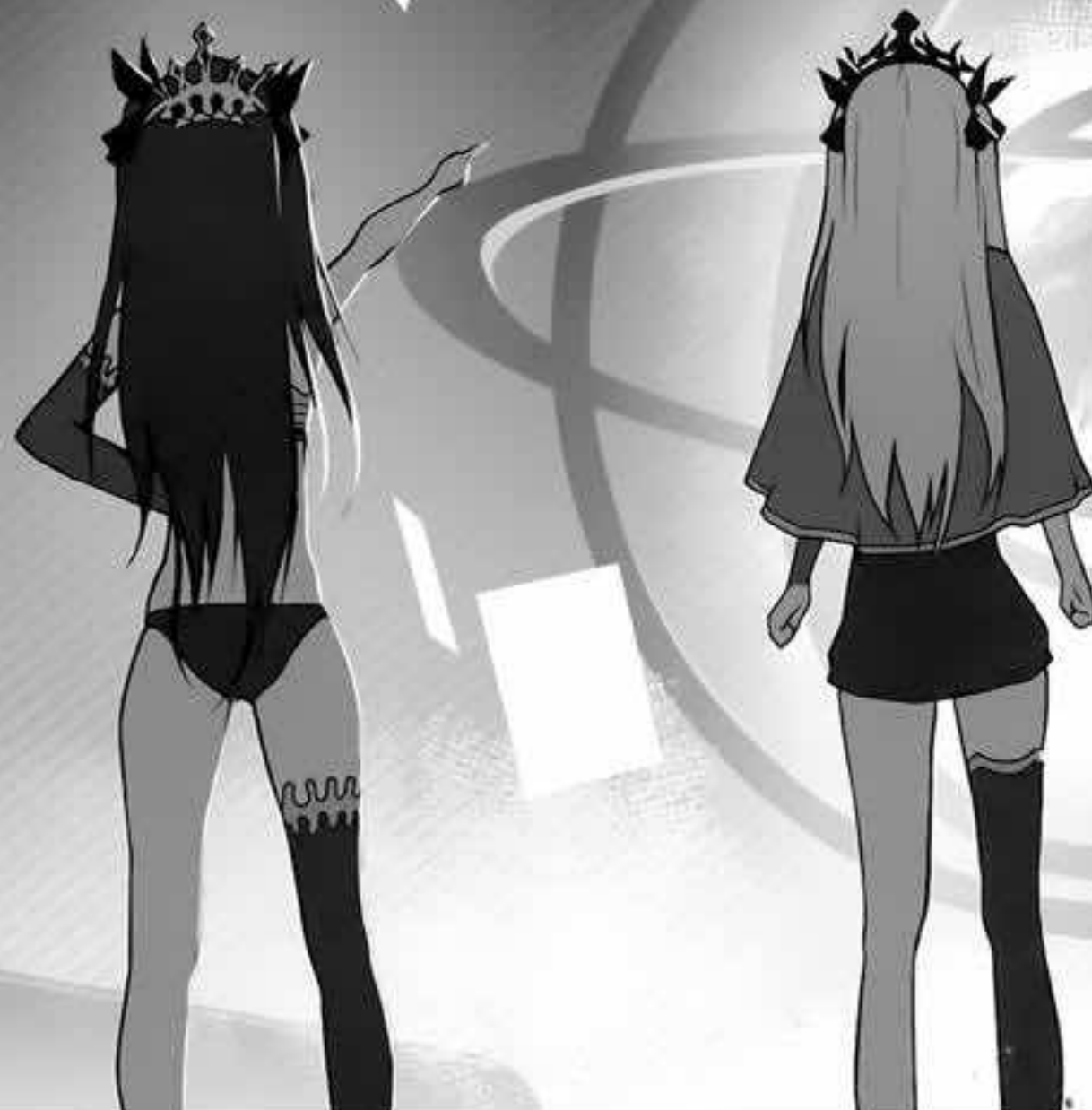
実は――
そこはアインツベルン城の
中にある小部屋なんだ
狭い部屋だから
難なく見つけれられると思う

そして 本来この部屋にいた
至極重要な人物が消失して
人理修復に重大な影響を
与えてしまってるんだ

そこで
彼女に憑依した
キミたちが代りに……

ちよっ
ちよっ
ちよっとまって
うるさいわね！

とにかく私は私遠坂凛になって
聖杯を探せばいいじゃないか



あ
妙な親切感

妙な高鳴り



一人のアーチャーがそこで
待ってるかもしれない…？



ボクのイメージ……
もう挽回できないのか……
ああすまん！

…は、はい

そうだ



しゅー



なんかさり気なく
危険なこと
言ってるじゃない？

ケーキ奢ってね！

言っとくけど
残業代もらうからね！



だから相応しい服に
着替える必要があると思う
イシユタル、キミに任せよう

えっ？あ…うん…
なんて女子の服を
持ってるの…



なし……

えっと……
服替えるから
覗かないでよね……
Drロマンに着られた
ことないわよね……

ズル



異常な魔力反応なし
安全……のようね？



あと……イシユタルを
拘束されたままにしないと
いけない……らしい……

ズル



安全ならよかった
聖杯の痕跡は？

ふあー

は？



そつだ ちようど
こんなのを持ってたけど

大丈夫だよ
冥界で魂の拘束に
使われるものだから

は
!!?

カキカキ

余計に
心配するわ!

一般人には魔力封印の効果以外
なにもないから ただ……

ただ?



カワカワ

「イシユタルの感度が三倍になる」
つていう機能を付けたよ

わざとだろう
おい!!



ムムム

ムム



エレちゃんは隠れて
様子を見るんだ!

邪魔してごめん!
誰かが扉の外から
近づいてる!



あ!はーい



どろ

試してみよう!
ふーふー

うう……



感度三倍のイシユタル

お……お前は誰だ……
目的はなんだ……

いらんのか？ 残念だ
では続くとしよう
女神イシユタル！

今は駄女神しかないのか
おやおや 出発の前にきちんと
下調べしておいたほうがいいよ
私は君達と長年付き合った
魔神フラウロスさ

第七特異点の修復で
我々も手をこまねいて
いられなくなったのでね

エレちゃん……
はやく……逃げて……

ちっ！
今更……

宝具の名前はなんだっけ？

おっぱいぷるんぷ…違った！ 天に絶海、地に監獄。我が踵…

もう少し早く
唱えてくれないかね

足元から！？

わっ



マスターなしで
私を倒せるとでも思うのかい？

サーヴァント風情が？

ちよっ！
冗談でしょう？



うわああ——



まずはこっちから



あっけなく破られて悔しいかね？
では、ひとつお遊びをしましよ
う
楽しませてくれたら
逃がしてやらんこともないぞ？



ただし
楽しませなかった場合は
大人しく従ってもらう

紳士として
礼を尽くしたから
悪く思わないよ



この……この……

人でなしが……
やめなさい……!

……あ……あああ!

人理を焼却した魔神が人でなしだあ？
はははははははははは——

私からすれば
情欲こそが人である証
違うか？

あ……はあ……



おや 忘れてるところだった
カルデアの諸君 ひさぶりだな!

レフ!?

あっ! 通信が回復した!
さっきはごう……



マ…マスター……
助け……



ブリッ

ごめんなさい…私のせいだ……

中が……いっほら……に……

あっ！……いっほら……いっほら……あ！



レフ!
手を出すな……
さもないと……

さもないと?
私を真つ二つに
するのわ?
お前が?



魔神の血を味わった以上
魔神の魔力も少し送ってやろう





んんっ
私を……思いのままに……
できると思うな……
こ……この……



来……なさい……



焦るな
時間はたっぷりある



フフフフフ
ははははははは……



!!



もつとあがけ!
あがけばあがくほど
締めつけがよいぞ!

んあッ
ああッ

んあッ

グイ

ズグズグ

びちゃびちゃ

ズグズグ

びちゃびちゃ

びちゃびちゃ

私.....あ.....あ.....ん.....ん.....

ズグズグ
ズグズグ
ズグズグ

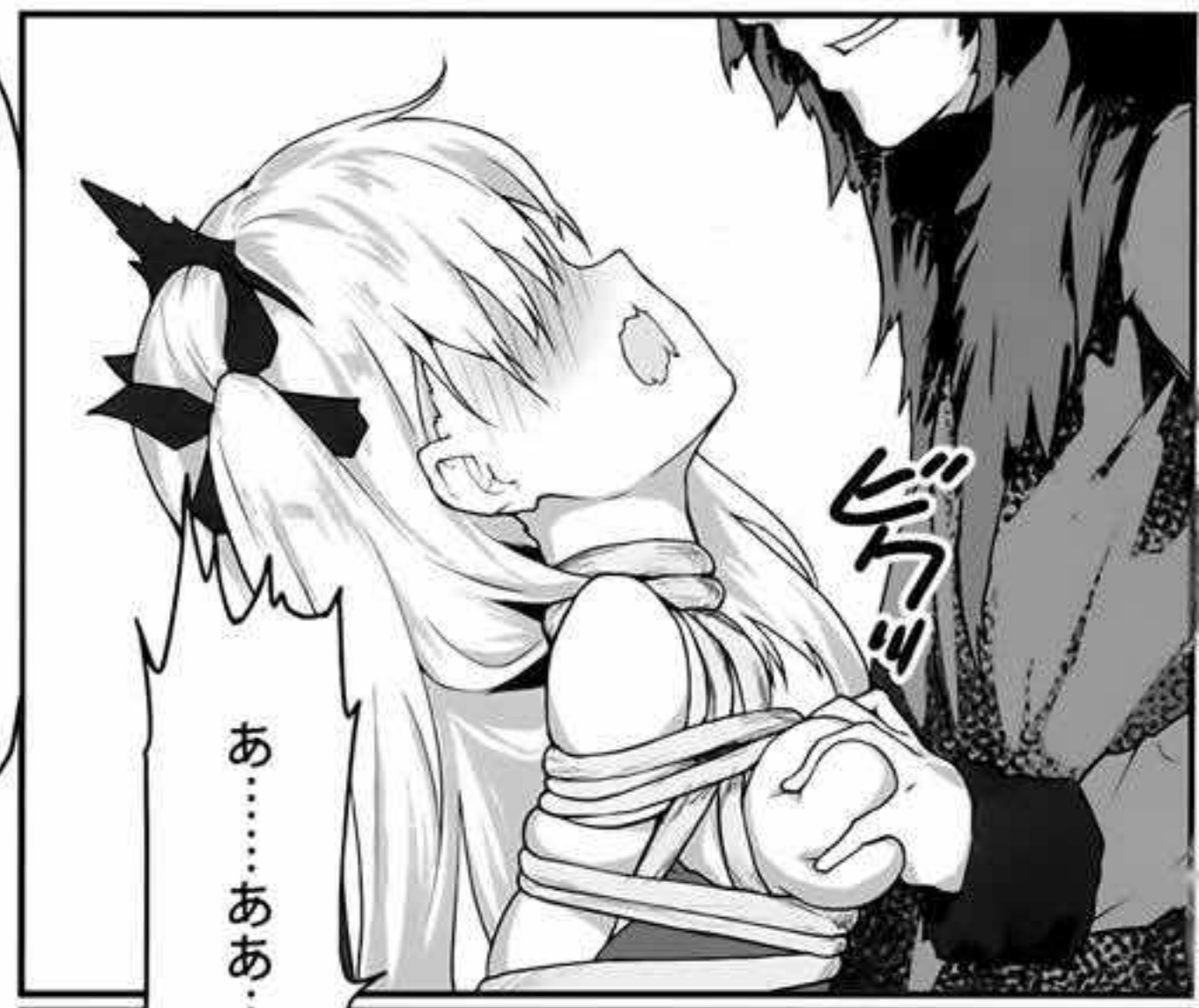


おや
どうやらもう一人の女神が
先に堕ちたな

イ……イシユ……
ご……ごめん……ひたし……

ズッ

……っ！……あ……！
ああああああ……！



あ……ああ……私は……ううう……



なっ……！

令呪が……
消えた……





フフフハハハ!!
そう強がらずに!
魔神の奴隷となれ!

寝言は...寝て...言なさい...

いつまでこわばっていられるかな

ま



一ついいことを教えてやろう

あ.....



君の妹はすでに私のものだ

なっ……

あ……

暑い……

暑い……

ほし……

さ……
さ……さ……



いやあああああ

ああ

あ

あ



ここは……

どう……

私は……

一体……

目覚め 神の捨て子よ。

いや……違う……

君は魔神の奴隷だ。

い……いや……違……

目覚め——

ん……

姉ちゃん……

姉ちゃん 早く来て……

姉ちゃん——

姉ちゃん早く

これ……

おいしいぞう



待……待って……
私も……



あう……このパン……
甘い……うまい……んあ……



あ♡

♡
ん♡

ここ……姉ちゃんの匂いがする
私も……私もほしい……

あ♡
♡

イシユちゃんの顔……
かわいい……
かわいいよ……



あぁんー……
うれ……しい……姉ちゃん……私……
もう……イキそう！

あぁ



時が来た

我らと共に

人類の最後を見届けよう――

……藤丸君……

……藤丸君！

しっかりするんだ！

まだ希望はある！

他のサーヴァントを集めて

魔術王を倒せば

あの二人は助かる！すべてを元に戻せる！

……ドクター……しばらくは……

無理かもしれませんが……

なに？

二人を召喚するために……

聖晶石を使い切ってしまった……

ダヴィンチちゃんの工房を

根こそぎにしてまで……

おまけに他の従者たちを

強化素材にしてしまいました……

残されたのは……フレポだけ……です……

……



(まあまあ 良い方向に考えましょう。
これで数ヶ月長生きできましたね
ロマニ……)

(そ……そうだね……)

「アヴァロンアイドル事務所
バイト募集中です！

時給1聖晶石！

旅費自弁ですよ！

旅費すら払えない方は

矢に乗って移動することを

おすすめします★」

(マ……マリちゃん?!)

なにイ?!?!

TO BE CONTINUED



あとがき

こんにちは。Himitsuです。

仕事の際は、絶対体を粗末にしていけません！
頸椎と締め切りには背くなかれ、です(´・ω・｀)

今回初めて、スケールの大きい話を描きましたが、
少し無茶しすぎたと思います(。ö...ö)
レフは、空の軌跡のワイスマン教授を参考にしました

Fateの設定がよく知りませんので、
話を考える時には色んな方に助けいただいて、
考察が捗りました。
みんなありがとう(´・ω・｀)

ストーリーがアホ過ぎると思いますけど(/TДT)/
気に入っていただければ幸いです(。ö...ö)
でも原作のイシュタルもアホらしかったじゃないかな(´・ω・｀)？

次回も楽しんで頂けるように尽力します！お楽しみに！

また会い、次回はハートコメントしないよ

Pixiv ID : 13379747
サークル : 緋色ソナタ
発行 : 2018.夏コミ

twitter : hi_mi_tsu_2
メール : tokinohimitsu@gmail.com
印刷 : サンライズ 様

